

# 第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【男子決勝戦】 A球場(松山中央公園北) 御調中学校(広島県) VS 重信中学校(愛媛県)

## 御調中 悲願の初優勝!! 終盤気迫の猛攻で日本一!!

重信中 仲間の絆で堂々の準優勝!



<御調中 山下(8)が先制ホームランを打ち、ベンチ前で祝福を受ける>



<重信中 八木の躍動感あるピッチング>

平成26年8月21日(木) 8:59 ~ 10:29 球審:大沢 一塁:佐賀 二塁:松下 三塁:日野

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
重信中学校(愛媛県)	0	0	0	0	0	0	0			0
御調中学校(広島県)	0	0	0	0	1	5	X			6

【バッテリー】 <先攻>(重) ●八木 琢磨 - 太田 篤志

<後攻>(御) ○宮本 海斗 - 藤原 綜俊

【長 打】 <本塁打> 山下 恭弘(御)

<三塁打>

<二塁打>

### 【戦 評】

日本一の栄冠をかけた一戦。両チーム共に絶対的なエースピッチャーを有し、パワフルなバッティングと多彩な走塁で、相手チームを撃破してきた強豪対決となった。

決勝戦の緊張感が漂う中、両投手一步も譲らない鬼気迫るピッチングの前にスコアにゼロが並ぶ。このまま続くかと思われた5回、御調中先頭の6番山下が渾身のフルスイング。見上げる両チームの願いが交錯する中、打球はレフトスタンドに飛び込むホームラン。ついに待望の1点を刻んだ。重信中ピッチャー八木も、後続を三者三振に切っており、不屈の思いをチームに伝える。しかし、初優勝への執念を燃やす御調中は、6回に猛攻。藤原、小川のヒットに2四球、相手の守備の乱れに乗じて一気に5点。勝利に大きく近づいた。

重信中も最後まで力を尽くし、仲間を信じて涙の声援を送ったが及ばなかった。

御調中は、町を挙げてのソフトボール強化に応える悲願の初優勝。重信中も地元開催に花を添える堂々の準優勝。中学世代最高レベルの試合に、拍手と感謝の声が響き続けた。おめでとう。ありがとう。

### 【勝者インタビュー】

#### 監督談

チーム結成時はここまで来られるとは思っていなかったが、練習でやってきた以上の力をこの舞台上で出してくれて本当に嬉しい。全員で勝ち取った全国制覇でした。感無量です。

#### 主将談

エースが投手戦をよく投げ抜いてくれたことが後半の得点につながった。昨年のリベンジを目標に今日までがんばってきたので、それが達成できて本当に嬉しい。チーム一人一人が自分なりの仕事をよくこなした成果だと思います。ありがとうございました。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!